

インドにおける遺骨収容実施状況（令和7年12月末現在）

地域	戦没者概数	政府派遣 収容遺骨数
インパール周辺	30,000	2,303
コヒマ周辺		233
グワハティ市		9
計	30,000 ※	2,545

（注） 政府派遣以外に、復員あるいは引揚げの際に戦友等により持ち帰られた遺骨 17,410柱があり、これらは当時、インドという単位で整理されており、詳細な地域ごとの数字はない。

なお、概見図上の収容遺骨概数は、政府派遣収容遺骨数2,545柱と併せて、19,960柱としている。

※ 戦没者概数 30,000人には、海没者（数は不明）を含んでいる。

なお、インド及びミャンマーの海域での海没者数は併せて約 1,600人であるが、その内訳はない。